

|| 「…と思う」いろいろ

日常会話で「…と思う」と言いたいとき、まず“想”と“觉得 juéde”の二つを当たって下さい。

“想”は想像してとか予想して「…と思う」と言うときに使います。

我想明天可能下雨。(明日は雨かもしれないと思います)

“觉得”はというと、意見や考えなどを言うときに使います。“觉得”には感じるという意味もあるくらいで、確固とした根拠がなくても、感覚的に気軽に使えます。

我觉得这个方法很好。(この方法はとても良いと思います)

初級学習者のアウトプットなら、この二つで事足りると思いますが、ついでにあと二つプラスしておきますね。

“觉得”が気軽に使えるのに対して、根拠に基づきしっかり伝えたいときは“认为 rènwéi”です。上文でも“我认为这个方法很好。”としたほうがニュアンスは強くなります。会議などのフォーマルな場面や、日常会話でも強く主張したいときに使うとよいでしょう。

“认为”が登場しましたので、最後に“以为”へとつないでおきましょうか。

“以为”は軽いニュアンスで「…と思う」と言うときにも使えますが、それよりも、間違いに気づいたときの「…と思い込んでいた」という用法をマスターすると、アウトプットとしてとても役に立つと思います。はたと間違いに気づいたときの心の動揺があったりするので、文末に“呢”、“以为”の前に“还”などの感情と結びつく単語がよく付きます。

我还以为日本人都爱吃鱼呢。(日本人はみんな魚好きだと思っていました)

練習問題

“想”、“觉得”、“以为”を使って中国語に訳して下さい。但し重複は出来ません。

- 1) これは値段が高すぎると思います。
- 2) 彼は中国の首都は上海だと思っていたんですよ。
- 3) 彼はきっと来ると思います。